

陽のあたる坂道（1958）

メディア 映画
ジャンル 青春 ロマン스
製作国 日本
色彩 B&W
時間 209分
初公開日 1958/04/15
公開情報 日活

【解説】
石坂洋次郎原作の同名小説を、石原裕次郎主演で映画化した、3時間を超える青春映画の大作。1967年と1975年にそれぞれリメイク版が製作されている。
信次は裕福な家庭の次男で、会社社長の父、優しい母、医大生の兄、足の悪い妹と暮らしていた。父の玉吉と話していた信次は、自分が妾の子であることに気づいてしまう。妹くみ子の家庭教師であるたか子がいるアパートの隣室に、トミ子と民夫という親子が住んでいる。そのトミ子こそが自分の実の母であると知った信次は、一人でアパートを訪ねた。しかしトミ子は留守で、民夫に追い返されてしまう。しばらく後、二人は再会し大喧嘩となるが、やがて兄弟愛で結ばれるのであった。

【クレジット】
監督 田坂具隆
製作 坂上静翁
原作 石坂洋次郎 「陽のあたる坂道」
脚本 田坂具隆
池田一朗
撮影 伊佐山三郎
美術 木村威夫
編集 辻井正則
音楽 佐藤勝
助監督 牛原陽一
山崎徳次郎
出演 北原三枝 倉本たか子
千田是也 田代玉吉
轟夕起子 田代みどり
小高雄二 田代雄吉
石原裕次郎 田代信次
芦川いづみ 田代くみ子
山根寿子 高木トミ子
川地民夫 高木民夫
天草四郎 弥五郎
森川信 清吉
紅沢葉子 よね子
新井麗子 竹子
田中筆子 花子

早川十志子	初子
千代京二	郵便配達
渡辺美佐子	川上ゆり子
小沢昭一	上島健伍
木島一郎	その仲間 A
柳瀬志郎	その仲間 B
柴田新	その仲間 C
小杉勇	塩沢博士
志賀夏江	婦長
樋口かほる	弘前の看護婦
鈴木三右衛門	一杯のみ屋の親爺
土方弘	一杯のみ屋の与太者
林茂朗	民夫の仲間
鎗木ハルナ	田代家の女中 A
福田文子	田代家の女中 B
堀川京子	K病院の看護婦
大滝重興	雄吉（幼年時代）
松本薫	信次（幼年時代）
須藤和実	くみ子（幼年時代）
須田喜久代	若い女